

背景

- ・東京の生物多様性保全と回復に向けた行動を進めていくには、東京の自然環境情報を把握し、科学的知見に基づく現状評価により、適切な保全や普及啓発につなげていくことが必要
- ・この実現に向け、新たな「東京都生物多様性地域戦略」においては、都内の自然環境情報の収集・一元化に努め、東京の自然の魅力をデジタルを活用して発信する機能を持つ拠点整備の検討について、明記

検討内容

【あるべき姿・理念】

- ・東京の生物多様性保全・回復に資することを使命とし、地域戦略に掲げる目標達成を促す基盤
- ・デジタルの強みも活かし、あらゆる場で取組を展開

【情報収集・保管、分析】

- ・収集すべき標本類等や情報のデータベース化、活用策の方向性

【発信】

- ・様々な場を活用し、自然への関心につなげる効果的な発信内容と手法

【連携】

- ・団体、教育機関、個人等、多様な主体の行動・連携を促す機能や取組

上記検討内容について、外部有識者等から意見聴取しながら方向性をとりまとめ、改めて本審議会へ報告予定